

2009年度 事業報告

◆会員のための勉強会開催

➤ 勉強会及び講演会を、当初計画の通り計5回開催

【講演会】「第2回総会特別講演会」（第6回勉強会として換算）

日 時：2009年7月25日

講 師：東京大学高齢社会総合研究機構教授 辻哲夫氏（元厚生労働事務次官）

テーマ：『「あるべき医療」のコンセンサスを ～いまなぜ患者の声が必要か～』

参加者数：約50名

【勉強会】

第7回勉強会

日 時：2009年9月26日

講 師：勝村久司氏（中央社会保険医療協議会委員）

テーマ：「患者の視点からの診療報酬改定」

参加者数：約60名

第8回勉強会（正会員団体代表者と国会議員との意見交換会）

日 時：2010年1月18日

参加者数：正会員団体より16名、国会議員4名、国会議員秘書12名、賛助会員15名

第9回勉強会

日 時：2010年3月29日

講 師：遠藤久夫氏（中央社会保険医療協議会会長・学習院大学教授）

テーマ：「平成22年度診療報酬改定について」

参加者数：約70名

第10回勉強会

日 時：2010年5月29日

講 師：桐野高明氏（(独)国立国際医療研究センター総長）

テーマ：「医療の未来について考える」

参加者数：約50名

◆患者の声・協議会の活動を推進・普及させるための広報活動

➤ ウェブサイトの運営

「患者の声を医療政策に反映させるあり方協議会」<http://www.patients-voice.jp/>

のウェブサイトを開設し、患者の声・協議会の活動経緯および世話人を紹介するほか、勉強会の告知や報告を行った。同サイトを通じて、会員の随時募集も行っている。

◆医療に関する政策動向や医療制度に関わる情報提供活動

➤ ニュースメールの配信

審議会等の動向を含む医療政策に関する情報をわかりやすく伝えるため、ニュースメール「患者の声マガジン」を配信した。

◆その他の活動

➤ 世話人会の開催

2009年度は、6月末日までに世話人会を12回開催し、患者の声・協議会の運営及び勉強会開催の企画・準備・運営を行った。